

管理ポータル操作ガイド（ユーザ登録編）

はじめに

本書は、本サービスのシステム管理者が利用する管理ポータルを利用方法について記載したガイドです。

本書の対象読者は以下を想定しています。

- ・本サービスを利用する、お客様のシステム管理者
- ・本サービスを利用する、システムの運用構築を支援するSI担当者

本ページの記載内容

本ページでは以下の機能について説明します。

- ・ユーザ管理
- ・ユーザー一括操作

ユーザの管理

ユーザ管理

本画面では、ユーザの情報を管理します。

ユーザの種類

管理できるユーザには以下の2種類のユーザが存在します。

- ・ユーザ
- ・システムユーザ

それぞれのユーザの詳細は以下の通りです。

ユーザ

管理者が任意に登録できるユーザです。

システムユーザ

事前に登録されているユーザです。

管理者が登録・削除の操作をすることはできません。

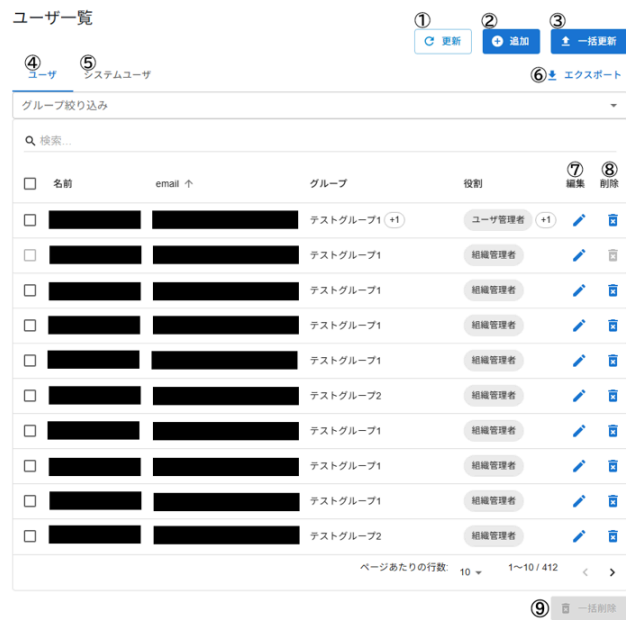
システムユーザには以下のユーザが存在します。

名前	説明
API USER	APIでインデックスやテンプレートを利用するために登録されているユーザです。 APIでインデックスやテンプレートを利用する方法は、「管理ポータル操作ガイド（グループ機能編）」の「APIでインデックス、テンプレートを利用する」をご参照ください。

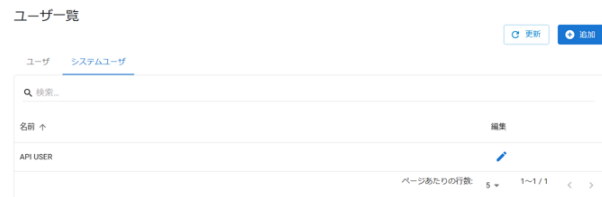
画面説明

以下にユーザ管理 画面の例を掲載します。

ユーザタブ選択時



システムユーザタブ選択時



セクションの説明

ユーザ管理画面の各セクションについて説明します。

ユーザー一覧

登録済みのユーザの一覧が表示されます。

ユーザタブを選択するとユーザの一覧が表示され、システムユーザタブを選択するとシステムユーザが表示されます。

項目名	内容
名前	登録を行ったユーザの名前を表示します。
email	登録されているユーザのメールアドレスを表示します。 ユーザのメールアドレスが大文字を含む場合、本項目は小文字に変換した値を表示します。 システムユーザの一覧にはemailの項目がありません。
グループ	登録されているユーザが所属するグループを表示します。

	グループに関する詳細は、「管理ポータル操作ガイド（グループ機能編）」のページをご参照ください
役割	登録されているユーザの役割(ロール)を表示します。 役割に関する詳細は、「管理ポータル操作ガイド（ユーザ権限編）」のページをご参照ください

システムユーザの一覧には削除の項目がありません。

操作

ユーザ管理 画面にて行える操作を説明します。

項番は、画面説明上の①などに対応します。

	項目	内容
①	更新 ボタン	ユーザ管理 画面の再読み込みを行います。
②	追加 ボタン	ユーザの追加を行います。(※1) ボタン押下時にユーザ追加 画面に遷移します。 詳細は、ユーザ追加・編集 画面 を参照してください。
③	一括更新ボタン	ユーザの一括更新を行います。 ボタン押下時にユーザの一括更新 画面に遷移します。 詳細は、ユーザの一括更新画面を参照してください。
④	ユーザ タブ	ユーザの一覧を表示します。
⑤	システムユーザ タブ	システムユーザの一覧を表示します。
⑥	エクスポート ボタン	ユーザー一覧をCSVとしてエクスポートします。 ボタン押下時にCSVファイルがダウンロードされます。 検索またはグループ絞り込みでフィルタされている場合、フィルタされたユーザー一覧がエクスポートされます。
⑦	編集 ボタン	編集ボタンが表示されている行のユーザ情報の編集を行います。 ボタン押下時にユーザ編集 画面に遷移します。 詳細は、ユーザ追加・編集 画面 を参照してください。
⑧	削除 ボタン	削除ボタンが表示されている行のユーザの削除を行います。 システムユーザタブが選択されているときは、表示されません。 ボタン押下時には確認ダイアログが表示されます。

⑨	一括削除 ボタン	<p>登録済みユーザー一覧 のチェックボックスがチェックされているユーザの削除を行います。</p> <p>ユーザが選択されていない場合、グレーアウトされ、押下できません。</p> <p>システムユーザタブが選択されているときは、表示されません。</p> <p>ボタン押下時には確認ダイアログが表示され、削除処理を実行するとユーザ削除の進捗状況が表示されます。</p> <p>一括削除はバックグラウンドで実行されます。ページ更新された場合でも、削除処理は中断されません。</p> <p>また、ネットワーク接続状況やタイムアウト等で削除状況の取得に失敗する場合があります。</p> <p>上記のような場合、時間をおいてユーザー一覧を更新しユーザの削除状態を確認してください。</p>
---	----------	---

※1: ユーザ追加について

システム管理者はユーザ登録を行った後、登録したユーザに画面のリンクを送付し初回ログインの実施をお願いしてください。その際、初回ログインのユーザ名、パスワードはシステム管理者から登録ユーザに伝える必要があります。詳細は「スタートアップマニュアル（導入準備編）」をご確認ください。

エクスポートで出力されるCSVファイルの形式

エクスポートされるCSVはユーザー一括更新用にそのままご使用可能な形式となっております。本ページのユーザー一括更新セクションをご参照の上ご利用ください。

項目	値
user_name	<p>当該列には、登録済みユーザの「名前」が記載されます。</p> <p>ユーザー一覧画面の「名前」欄に表示される情報と同一です。</p>
email	<p>当該列には、登録済みユーザのメールアドレスが記載されます。</p> <p>ユーザー一覧画面の「email」欄に表示される情報と同一です。</p>
user_id	<p>当該列には、登録済みユーザのユーザIDが記載されます。</p> <p>ユーザー一覧画面の「ユーザID」欄に表示される情報と同一です。</p> <p>※こちらの列はカスタム認証をご利用のお客様にしか表示されません。</p> <p>詳細は「カスタム認証利用ガイド」をご参照ください。</p>
pwd	<p>当該列は、エクスポートされません。</p> <p>ユーザー一括更新ご利用時に必要になる列になりますのでご活用ください。</p> <p>詳細は本ページのユーザー一括更新セクションをご参照ください。</p> <p>※こちらの列はカスタム認証をご利用のお客様には表示されません。</p>
authority	<p>当該列には、登録済みユーザの役割が「一括更新時の指定値」で記載されます。</p> <p>ユーザー一覧画面の「役割」欄に表示される情報と同一です。</p> <p>対応表に関しては「管理ポータル操作ガイド（ユーザ権限編）」をご参照ください。</p>
group_name	<p>当該列には、登録済みユーザの所属グループが記載されます。</p> <p>ユーザ編集画面の「所属グループ」に表示される情報と同一です。</p>

ユーザ追加・編集

ユーザ管理 画面にてユーザの追加または編集ボタンを押下した際に、遷移する画面の説明を行います。

- ① カスタム認証利用時のユーザ追加・編集方法は、以下と異なる箇所がございます。「カスタム認証利用ガイド」も合わせて参照ください。

画面説明

以下にユーザ追加・ユーザ編集 画面の例を掲載します。

ユーザ追加 画面

ユーザ追加 ① ②

名前: sample user 11/128

メールアドレス: [REDACTED] 30/254

パスワード: [REDACTED]

パスワード確認: [REDACTED]

役割 ③

少なくとも1つの役割を選択してください

利用可能な役割 (7)

- 組織管理者 (全ての機能にアクセス可能)
- ユーザ管理者 (ユーザ管理機能のみ)
- グループ管理者 (グループ管理機能のみ)
- インデックス管理者 (インデックス管理機能のみ)
- ドキュメント管理者 (ドキュメント操作機能のみ)
- テンプレート管理者 (テンプレート管理機能のみ)
- 一般ユーザ (チャット機能のみ)

選択済み役割 (0)

ここに役割をドラッグしてください

所属グループ ④

検索...

グループ名	ユーザ数	削除
<input checked="" type="checkbox"/> テストグループA	5	⑤
<input type="checkbox"/> テストグループB	0	

1行を選択中 ページあたりの行数: 10 1~2 / 2

⑥ 一括削除

ユーザ編集 画面

ユーザ編集 ① ②

名前: sample 6/128

メールアドレス: [REDACTED]

パスワードを初期化する

パスワードを初期化したユーザは、次回ログイン時にパスワードの再設定が求められます。

パスワード: [REDACTED]

パスワード確認: [REDACTED]

役割 ③

④

利用可能な役割 (6)

- 組織管理者 (全ての機能にアクセス可能)
- インデックス管理者 (インデックス管理機能のみ)
- ドキュメント管理者 (ドキュメント操作機能のみ)
- テンプレート管理者 (テンプレート管理機能のみ)
- 一般ユーザ (チャット機能のみ)

選択済み役割 (2)

- ユーザ管理者 (ユーザ管理機能のみ)
- グループ管理者 (グループ管理機能のみ)

所属グループ ④

検索...

グループ名	ユーザ数	削除
<input checked="" type="checkbox"/> テストグループA	0	⑤
<input type="checkbox"/> テストグループB	0	

1行を選択中 ページあたりの行数: 10 1~2 / 2

⑥ 一括削除

各項目の内容は以下の通りです。

項目	内容
名前	登録または編集を行うユーザの名前です。 システムユーザの名前は編集できません。
email	登録または編集を行うユーザのemailです。 ※大文字を含むメールアドレスを登録した場合、小文字に変換されて登録されます。 ※ログイン時に指定するメールアドレスは、大文字を含むメールアドレスを指定することができます。 編集時には、当該項目は編集できません。また、システムユーザはemailが表示されません。
パスワード	画面にログインする際のパスワードです。 <ul style="list-style-type: none"> 新規登録時 <ul style="list-style-type: none"> 画面に初回ログインする際の初期パスワードを指定します。登録されたユーザは、初期パスワードでの初回ログイン時にパスワードの変更が求められます。 編集時 <ul style="list-style-type: none"> パスワードを初期化する際にはトグルスイッチをONにします。 パスワードが初期化されたユーザは、パスワード初期化後の初回ログイン時にパスワードの変更が求められます。
役割	役割(ロール)を選択します。 役割はカードで表現されており、役割カードを「選択済み役割」フィールドまたは「選択可能な役割」フィールドに配置することで役割を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> 役割の追加 ユーザに付与する役割のカードを「選択済み役割」フィールドに移動させます。役割カードのプラスボタンを押下することでも移動できます。 役割の削除 権限を削除するには、削除する役割のカードを「選択可能な役割」フィールドに移動させます。役割カードのマイナス アイコンをことでも移動できます。 役割に関する詳細は、「管理ポータル操作ガイド(ユーザ権限編)」のページをご参照ください。 管理ポータルにログインしているユーザの役割は編集できません。また、システムユーザは役割が表示されません。
所属グループ一覧	ユーザが所属するグループの一覧です。

操作

ユーザ追加・編集画面にて行える操作について説明します。

項番	項目	内容
①	新規登録 ボタン 更新 ボタン	入力した情報に基づき、ユーザの情報の登録または変更を行います。

		<p>ユーザ登録時：入力された名前、メールアドレス、役割、所属グループの設定でユーザを作成します。</p> <p>ユーザ編集時：ユーザの名前、役割、所属グループを当該画面で指定した設定に変更します。</p>
②	戻る ボタン	ユーザ情報の登録・更新をせずにユーザ管理画面へ戻ります。
③	元に戻す ボタン	役割を編集前の情報に戻します。 新規作成では、全ての役割が削除されます。
④	追加 ボタン	所属グループ追加ダイアログが表示され、ユーザが所属するグループを追加します。 所属グループの変更は、更新 ボタン押下時に反映されます。
⑤	削除 ボタン	削除ボタンが表示されている行のグループをユーザが所属するグループから削除します。 所属グループの変更は、更新 ボタン押下時に反映されます。
⑥	一括削除 ボタン	所属グループ一覧で選択されたグループをユーザが所属するグループから一括で削除します。 グループが選択されていない場合、グレースアウトされ、押下することができません。 所属グループの変更は、更新 ボタン押下時に反映されます。

所属グループ追加ダイアログ

画面説明

以下に所属グループ追加ダイアログの例を掲載します。

所属グループ選択

操作

所属グループ追加ダイアログにて行える操作を説明します。

項番は、画面説明上の①などに対応します。

項番	項目	内容
①	キャンセル ボタン	ユーザ追加・編集画面に戻ります。
②	グループ追加 ボタン	選択されたグループをユーザが所属するグループとして設定します。

ボタン押下後ユーザ追加・編集画面に遷移し、所属グループの一覧に反映されます。

ユーザー一括更新

ユーザ管理 画面にてユーザの一括更新ボタンを押下した際に、遷移する画面の説明を行います。

画面説明

以下にユーザー一括更新 画面の例を掲載します。

ユーザー一括更新 画面



操作

ユーザー一括更新画面で行える操作について説明します。

項番	項目	
①	戻る ボタン	ユーザ情報の登録・更新をせずにユーザ管理 画面へ戻ります。
②	エクスプローラーで開く ボタン	ボタン押下時に、ファイル選択のエクスプローラーが表示されます。 エクスプローラーからCSVファイルを選択することで、データの読み込みを行います。
③	取込 ボタン	②で読み込んだCSVに記載されたユーザの一括更新を行います。

仕様

ユーザー一括更新処理の仕様について説明します。

一括処理を行うユーザは、登録状況に応じて次のように分類されます。

ユーザの登録状況は初期認証時はemail、カスタム認証時はuser_idで判断されます。

各認証方式の違いについてはセットアップガイドの「認証方式の検討」を確認してください。

- まだ登録されていないユーザは、ユーザ登録を行う
- 登録済みのユーザは、ユーザ情報の更新を行う

CSVファイルの形式

- CSVファイル自体の形式について
 - 文字コードはUTF-8を使用してください。Shift_JISは使用できません。
 - BOMの有無は問いません。
- CSVファイルの内容について
 - 以下の表に従ってカラムを設定してください。

項目	初期認証 必須/任意	カスタム 認証(ユー ザID認証) 必須/任意	カスタム 認証 (Entra ID, Active Directory) 必須/任意	値	入力制限
user_name	必須	必須	必須	登録もしくは更新を行うユーザ名を指定します。 指定された値は、ユーザー一覧画面の「名前」欄に表示されます。	1文字以上 128文字以下
email	必須	任意	任意	登録もしくは更新を行うユーザのメールアドレスを指定します。 指定された値は、ユーザー一覧画面の「email」に表示されます。 メールアドレス内の大文字と小文字は区別されません。 emailが画面表示される場合、メールアドレスは小文字で表示されます。	254文字未満 のメールアド レス形式 ※1
user_id	不要	必須	必須	登録もしくは更新を行うユーザのユーザIDを指定します。 ユーザIDとして入力する値については、認証方式によって異なります。詳細は「カスタム認証利用ガイド」を参照ください。 指定された値は、ユーザ編集画面の「ユーザID」に表示されます。	1字以上128 文字以下の 半角英数記 号※1
pwd	必須	必須	不要	登録を行うユーザの初回ログイン時に使用するパスワードを指定します。 更新を行うユーザのパスワードを変更しない場合は、空白を指定します。 登録もしくはパスワードが変更されたユーザは指定されたパスワードでログインを行った後、パスワードの変更が求められます。	新規登録時 は必須、登 録済みユー ザ更新時 は、パスワ ードを変更 する場合の み指定※1
authority	必須	必須	必須	登録もしくは更新を行うユーザの役割を指定します。 指定された情報は、ユーザ編集画面の「役割」に反映されます。役割に関する詳細は、「管理ポータル操作ガイド(ユーザ権限編)」のページをご参照ください。 複数権限を設定する場合は以下のように役割を:(コロン)区切りで指定します。 ・複数権限の設定例 users:groups indexes:documents	指定可能な 値を1つ、も しくは:(コ ロン)区切り で複数※3
group_name	片方必須※2	片方必須 ※2	片方必須 ※2	登録もしくは更新を行うユーザが所属するグループ名を指定します。	空白もしく は改行区切

				<p>指定された情報は、ユーザ登録画面の「グループ」に表示されます。</p> <p>登録済みのグループ名を改行区切りで指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 複数グループ名の設定例 グループ1 グループ2 	<p>りで1つ以上 ※3</p>
group_id	片方必須※2	片方必須※2	片方必須※2	<p>登録もしくは更新を行うユーザが所属するグループをグループIDで指定する場合に値を指定します。</p> <p>グループIDはグループ一覧画面のエキスポートボタンより入手可能です。 詳細は「管理ポータル操作ガイド（グループ機能編）」のグループ一覧セクションをご参照ください。</p> <p>グループ名を指定する場合はグループIDは必要ありません。</p> <p>指定された情報は、ユーザ編集画面の「グループ」に反映されます。</p> <p>登録済みのグループIDを改行区切りで指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 複数グループIDの設定例 group_00000000-0000-0000-0000-000000000001 group_00000000-0000-0000-0000-000000000002 	<p>空白もしくは改行区切りで1つ以上 ※3</p>

※1: 入力チェックについて

入力値は最終的にKeyCloakに登録されます。

KeyCloak上で制限をかけている場合、KeyCloak上の制限はユーザー一括更新中に1ユーザーごとに判定されます。
KeyCloakのパスワードポリシーの詳細については、「運用ガイド」の「パスワード運用」をご参照ください。

※2: ユーザの所属グループの指定について

group_nameもしくはgroup_idのどちらか片方の列が必須です。

両方の列がある場合、group_id列に値があれば優先され、値がなければgroup_nameで指定されます。

※3: 一括更新処理のバリデーションについて

以下のいずれかに該当する場合、エラーとなり一括更新処理は開始されません。

- ・ログイン中ユーザの役割に変更が指定された場合
- ・未登録のグループ名が指定された場合
- ・未登録のグループIDが指定された場合

authority指定可能な値は以下の通りです。

役割の詳細については、「管理ポータル操作ガイド（ユーザ権限編）」をご参照ください。

authorityに指定可能な役割	役割(ロール)名
admin	組織管理者
users	ユーザ管理者
groups	グループ管理者

indexes	インデックス管理者
documents	ドキュメント管理者
templates	テンプレート管理者
general	一般ユーザ

CSVの例

・デフォルトの認証の場合

```
1 user_name,email,pwd,authority,group_name
2 日電太郎,taro@example.com.invalid,dummy_password,admin,グループ1
```

・カスタム認証(ユーザID認証)の場合

```
1 user_name,user_id,email,pwd,authority,group_name
2 日電太郎,00000000-0000-0000-0000-000000000000,taro@example.com.invalid,dummy_password,admin,グループ1
3 日電花子,00000000-0000-0000-0000-000000000001,,dummy_password,general,グループ2
```

・カスタム認証(Entra ID, Active Directory)の場合

```
1 user_name,user_id,email,authority,group_name
2 日電太郎,00000000-0000-0000-0000-000000000000,taro@example.com.invalid,admin,グループ1
3 日電花子,00000000-0000-0000-0000-000000000001,,general,グループ2
```

CSVの解析について(デフォルト認証の場合で例示)

・有効なCSVの例

```
1 user_name,email,pwd,authority,group_name
2 日電太郎,taro@example.com.invalid,dummy_password,admin,group_name
3 "日電花子","hanako@example.com.invalid","dummy_password","general","グループ1"
4 "日電次郎","jiro@example.com.invalid","dummy_password","users:groups","グループ1"
```

・エラーとなるCSVの例

```
1 user_name,email,pwd,authority,group_name
2 日電太郎,taro@example.com.invalid,dummy_password,admin,グループ1
3 グループ2
4 "日電花子","hanako@example.com.invalid","dummy_password","general","グループ1"
```

○ 1行目のエラー内容

パスワードに空白が含まれる。メールアドレスにも空白が含まれる形になる点に注意が必要。

グループ名にカンマなどの特殊文字が含まれる場合や、改行区切りで複数グループ名を指定する場合はダブルクォートで囲む必要がある。

○ 2行目のエラー内容

各フィールド先頭の空白のためダブルクォートがクォート文字として認識されない。

フィールドにダブルクォートを付与する場合、フィールドの末尾に空白を付与する形は問題ない。

注意

・CSVファイルに指定された値のトリム

値のトリムについて以下の通りです。

pwdに指定された値はトリムされません。禁止文字である空白文字が含まれないよう注意してください。

group_idは改行区切りで指定された各グループIDがトリムされます。

値	トリムの適用是非
user_name	トリムされない
email	トリムされる
user_id	トリムされる
pwd	トリムされない
authority	トリムされる

group_name	トリムされない
group_id	トリムされる

- 不正な値/欠損した値の取り扱い

CSVファイルに記載したユーザ情報に不正な値または欠損値がある場合、取り込み前に欠損があるユーザの情報がエラーとして表示されます。

該当箇所を修正してから再度CSVファイルの読み込みを行ってください。

ユーザー一括更新 ← 戻る

CSVファイルをエクスプローラーから選択してください。

ファイル名	行数	更新日時	ファイルサイズ
sample-data.csv	2	2025/12/9 14:51:29	148 B

[エクスプローラーで開く](#)

✔ CSVデータが正しく読み込まれました。取込み処理を行ってください。 ×

[全 取込](#)

ユーザー一括更新 ← 戻る

CSVファイルをエクスプローラーから選択してください。

ファイル名	行数	更新日時	ファイルサイズ
sample-data.csv	2	2025/12/9 14:50:16	134 B

[エクスプローラーで開く](#)

❌ CSVデータが正しくありません。エラー内容を確認してください。 ×

CSVデータエラー一覧 [エクスポート](#)

行数	ユーザ名	email	役割	グループ名	エラー内容
2	テストユーザ1		admin		メールアドレスを入力してくださ...
3	テストユーザ2	test@test.com	admin		emailが正しい形式ではありません。

エラー内容は10件までしか画面には表示しません。詳細はCSVエクスポートして確認ください。 全 取込

- 排他関係にある役割の組み合わせの禁止

同時選択不可能な役割を選択しているユーザが存在した場合は、「adminおよびgeneralは組み合わせできません」と表示されます。表示された行を確認し、本ページに記載された内容に基づいて修正してください。

CSVデータエラー一覧

行数	ユーザ名	email	役割	エラー内容
1	ユーザ_06	example@exampl...	general,templates	adminおよびgeneralは組み合わせできま...

[エクスポート](#)

- 同時実行の禁止

複数のタブやユーザによる一括追加の同時実行は行えません。

既に行われている処理が完了してから、次の一括更新を行ってください。

ユーザー一括更新 ← 戻る

CSVファイルをエクスプローラーから選択してください。

ファイル名	行数	更新日時	ファイルサイズ
sample-data.csv	3000	2025/12/9 14:52:30	152.38 KB

[エクスプローラーで開く](#)

❌ 既に一括処理が実行中です。既に実行されている処理が終わってから、次の一括処理を行ってください。 ×

[全 取込](#)

- ユーザの更新に失敗した場合

取り込みが失敗した場合一括更新完了後、更新に失敗したユーザが一覧で表示されます。表示されたユーザは別途追加する必要があります。

ユーザー一括更新

← 戻る

CSVファイルをエクスプローラーから選択してください。

ファイル名	行数	更新日時	ファイルサイズ
sample-data.csv	3	2025/12/9 14:46:49	192 B

[エクスプローラーで開く](#)

△ ユーザー一括更新の一部に失敗しました。

全体 3件
追加件数 成功 1 登録済み 0 エラー 1
更新件数 成功 1 エラー 0

ユーザーインポートエラー一覧

[エクスポート](#)

email	エラー内容
test1@test.com	password is required.

エラー内容は10件までしか画面には表示しません。詳細はCSVエクスポートして確認ください。

[エクスポート](#)